

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【77】

2. 日時：令和4年2月3日 13時30分～16時10分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

義崎管理補佐、大野主任安全審査官※、宇田川安全審査官※、中村原子力規制専門員

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 担当部長（原子力管理） 他8名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当※

電源開発株式会社

原子力技術部 設備技術室 課長代理 他1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:04	規制庁ナカムラです。それでは島根に設工認のヒアリング格納容器の汚染物質取り込みの健全性についてヒアリングを開始したいと思いますので、ご説明よろしくお願いします。
0:00:19	中国電力の鷹野です。それではまず最初に本日ご提出させていただいている資料の確認から入りたいと思います。
0:00:27	本日は5種類の図書を提出しております。
0:00:32	提出年月日については2022年の1月31日、すべてこの日付になっております。
0:00:39	資料番号ですけども、NS2、iPhoneほか、iPhone027 階 01、記載の適正化箇所です。
0:00:48	続いて、NS2、iPhone. 1-06号、こちらは、
0:00:56	別添1の閉じ込め機能の健全性についての資料になります。
0:01:01	続いてNS2 杯本店1、iPhone065 カッコ費こちら比較表になります。
0:01:09	図に、アイホン法、アイホン011 回02、こちらは補足説明資料になります。
0:01:19	続いてNSに、アイホン他-03号、こちらの方は、補足説明資料の目次の比較になります。資料はおそろいでしょうか。
0:01:32	規制庁仲です。はい。大丈夫です基本の説明なんですけれども、ちょっと数が多いっていうのがあるので、一応目次3.3 評価結果のまとめまで一旦切ってもらっても大丈夫でしょうか。
0:01:55	中国電力の鷹野です。
0:01:58	了解いたしました。そのようにご説明させていただきます。
0:02:04	規制庁仲村です。はい。よろしくお願いします。
0:02:10	中国電力の高野です。それでは資料番号NS2 階本店1406号の比較表を用いてご説明させていただきます。
0:02:25	こちらの内容につきましては、設置許可の審査においてご説明している内容となりますので、要点を絞ってご説明させていただきたいと思います。
0:02:35	通しページの8ページをお願いいたします。
0:02:45	1ポツ概要ですけども、本資料は重大事故等時の限界温度限界圧力に対する原子炉格納容器の県税構造健全性及び、
0:02:55	機能維持の評価方法、並びに評価結果を詳細に記載しているものとなります。
0:03:01	2ポツでまず最初に原子炉格納容器本体の評価になります。
0:03:06	9ページをお願いいたします。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:12	こちらで原子炉格納容器本体で想定する居室機能喪失要因を記載しております。
0:03:19	原子炉格納容器本体は、
0:03:22	延性破壊が想定されます。
0:03:25	ベント管ベローズにつきましては、疲労評価、疲労は疲労破壊が想定されますので、これらについて評価の方を実施しております。
0:03:36	11 ページをお願いいたします。
0:03:44	図の図の 2-1 の方に原子炉格納機本体の評価対象を示しております。
0:03:51	格納容器本体は、一般構造物と、構造不連続に分けて評価しております。
0:03:58	まず一般構造部。
0:04:01	出野。
0:04:03	評価ですけども、許容圧力の評価。
0:04:09	応力の評価の方を実施しております。
0:04:12	共用圧力の評価につきましては、本資料の方に記載しております。
0:04:17	応力評価につきましては、強度計算書の方に記載しております。
0:04:25	12 ページをお願いいたします。
0:04:31	続いて構造不連続部ですけども、こちらにつきましては、原子炉格納容器の強度計算書の方に記載しております。
0:04:41	続いて 2 ポツ 2 ポツベント管ベローズですけども、こちらの方も強度計算書の方に、評価結果のほうを記載しております。
0:04:53	続いて原子炉格納容器の許容圧力の評価結果になります。
0:04:58	結果を 13 ページの方から示しております。13 ページをお願いいたします。
0:05:08	こちらの方で評価結果のを記載しておりますけども、詰めの方では、圧力温度等から、景観上必要な板厚の方を算出する式となっておりますが、
0:05:20	とじ込み機能の評価におきましては、板厚から許容圧力を算出して、2Pdを上回ることを確認しております。
0:05:30	こちらの結果は、
0:05:32	設置許可の時にも示しておりますけども、設置許可からの変更点としましては、設置許可の時は、板津を交渉厚さで実施しておりましたが、設工認のこの資料におきましては、
0:05:45	設計確認値を用いて、評価をしております。
0:05:51	許容圧力が 2Pdを超えていることを確認しております。
0:05:56	続いて 17 ページをお願いいたします。
0:06:09	こちらについてはドライウェル基部の評価を記載しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:16	非評価なんですけどもなお書きで記載しておりますが、原子炉格納容器の限界圧力限界温度の確認においては、繰り返し荷重を考慮必要はないと考えられますが、
0:06:27	ドライウェル基部については念のため、一次＋二次応力の評価の方を実施しております。
0:06:36	評価結果を、19 ページに示しておりますので 19 ページをお願いします。
0:06:45	表。
0:06:46	5-2 に評価結果を記載しておりますけども。
0:06:50	発生応力が許容力を上回っておりますので、疲労評価を実施して、1 以下であることを確認しております。
0:07:01	続いて 20 ページをお願いします。
0:07:09	20 ページの方からは 3 ポツとしてドライウェル主フランジについて記載しております。
0:07:16	下の方の記載になりますけども、ドライウェル主フランジの機能し機能喪失要因は、延性破壊とシール機能低下が考えられます。
0:07:28	21 ページをお願いします。
0:07:36	今言った機能し機能喪失要因が考えられますので、評価項目としては、ドライウェル主フランジ部の耐圧固定部の共同。
0:07:46	シール性能について評価しております。
0:07:51	評価結果をね 23 ページの方に記載しておりますので、23 ページをお願いします。
0:08:04	23 ページの方で 3 ポツに評価結果として記載しております。
0:08:09	ドライウェル主フランジ部の耐圧固定部の強度については、強度計算書に記載しております。
0:08:17	3 ポツ 2 ポツ 3 ドライウェル主フランジのシール性能につきまして、解析により開口量を算出して、許容開口量を下回ることを確認しております。
0:08:29	24 ページをお願いいたします。
0:08:36	開口量の解析コードは、赤津の方を使用しております。
0:08:42	備考欄に記載しておりますけども、柏崎との相違としましては、使用するバージョンが異なっております。
0:08:52	続いて 25 ページをお願いいたします。
0:08:58	(1)として開口量評価結果を記載しておりますけども、こちらは解析による開口量の結果を記載しております。
0:09:10	センコーの藤。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:09:13	東海第 2 の方が(3)で記載しておる内容につきましては、島根の場合は、添付として記載しておりますので、ここ、この通しページでいきますと、AppA、119 ページの方に記載しております。
0:09:27	では続いて 30 ページをお願いいたします。
0:09:37	ドライウェル主フランジの許容開口量について記載しております。
0:09:43	図の 3-4 の方に、開口量とシール材のシール性能との関係図を示しております。
0:09:51	今、
0:09:52	ドライウェル主フランジは、タンクがガスケットを仕込む構造となっております、
0:09:57	タンクで押し込んだ値に対して、
0:10:01	圧縮永久ひずみ率をもとに、ガスケットの復元量を求めまして、それが許容開口量となります。
0:10:10	00 なんですけど、圧縮永久ひずみ率 0%というのは、タンクで押し込んだ量が、押し込みを開放すると、その押し込んだ量分そのまま戻ってくる。
0:10:23	復元するという事故ことを意味しております。
0:10:30	(3)、比較結果ですけども。
0:10:35	開口量に対して、許容開口量が上回っているので、シール機能は維持されるとの評価結果になります。
0:10:46	31 ページをお願いいたします。
0:10:53	サポート 3 評価結果まとめですけども。
0:10:57	表 3-1 の方に記載しております。
0:11:00	ナンバー1 とナンバー2 につきましては、先ほど言いましたように、強度計算書の方に記載しております。
0:11:09	ナンバー3 のシール性能については、開口量が許容開口量を下回ることから、チーフ機能が維持されることを確認したとの評価結果になります。
0:11:22	ここで 1000 個ウシヤがなお書きで、下の方に記載している内容があると思いますけども、島根の場合ですと、使用しない方針としておりますので記載しておりません。
0:11:39	続いて 32 ページをお願いします。
0:12:04	では一旦ここでご説明の方を一旦、
0:12:07	終了したいと思います。
0:12:21	規制庁の吉崎です。前回のCVの基本設計のところからちょっともう 1 回をされたんですけど、
0:12:31	企画で、告示の郷丸木と、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:34	設計建設課分。
0:12:37	これで
0:12:39	本当は先行プラントは 65 までうちやあって、
0:12:42	もちろん設計建設もやっているんですけど、島根では国の郷原ちいでは、あまり書いてなくてですね、
0:12:52	設計建設規格でやっているところが多いんですけど、このなんだ。
0:12:59	対象部位にもよると思うんですけど、厳しいほうセンターとして、規格を適用しているのか、その辺についてもう一度説明しますか。
0:13:19	中国電力の鷹野です。シブヤの場合につきましては、設置許可の段階ですね、
0:13:27	この同じ内容のことを説明しておりましてその時から、
0:13:31	設計建設規格を使って評価しておりますので、設工認においても、節項、設計建設規格、
0:13:41	評価することとしております。以上です。
0:14:12	規制庁の出席者。
0:14:14	建設のときから、設計建設規格されているからそれでやるってのは、
0:14:22	わかるんだけどその告示後マルチを使って評価は、指示してなかったってそういう理解です。
0:14:31	中国電力の高です。
0:14:34	建設の主に 2 号機の建設の段階におきましては告示。
0:14:40	による評価を実施しております。先ほど言いましたのはこの前の設置とか、
0:14:47	のご説明においては、この限界温度圧力の説明というのは、設計建設規格で ご説明しておりましたので、それを踏襲して、設工認においても、
0:15:00	関建設規格での評価を実施しております。以上です。
0:15:07	規制庁小野です。すいませんちょっと私設置許可の時になかったのもしかしたら、設置許可の時と同じことを聞くかもしれないんですが、他の例えば他のクラス、1 配管とかに配管とかは
0:15:22	506501 と設計建設規格のを比較してですね、厳しいほうを使うみたいなことをやっているんですが、
0:15:31	この島根 2 号機において、昔は告示 501 でやっていた格納容器をですね。
0:15:39	今回積雪脚を使って評価をするっていうふうにした理由。
0:15:46	ちょっと説明いただけますか。
0:16:08	中国電力の高です少々お待ちください。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:43	規制庁の吉崎です今の回答は後でもいいので、ヒアリング最後終わる時ぐらいまでに、どこに書いてあるとか、その辺がわかればよろしいので、そういうことで、次の質問に行きます。
0:16:58	よろしいですか。
0:17:01	中国電力の高です。了解いたしました。
0:17:32	規制庁の義崎です本体学習の方が見やすいんでちょっと本体側の中でいいんですけど。
0:17:38	9 ページ。
0:17:42	原子炉格納容器の許容圧力評価結果で、各部位が 1 から、
0:17:49	難波です。
0:17:51	1 から 7 番まであるんですけど。
0:17:53	これは何だ、他の、例えば、センコー女川のMARK-IIでも、ちょっと比較したんですけど。
0:18:01	そっちの方だとう 10 だ、16 ヶ所ぐらいあるんですね。
0:18:05	ベントフェンダーとかダウンカマーとかってあるんですけど。
0:18:11	何かあれ島根の方は、そういうところは個別で評価してない理由って説明してください。
0:18:20	中国電力の高間です。
0:18:24	エント減った藤檀君につきましては評価の方を実施しておりまして、個別の強度計算書の方に記載させていただいております。
0:18:34	はい。
0:18:35	瀬古の要目表においてもですね、ベント減ったあとダウンカマにつきましては、格納容器、
0:18:42	飯野本体として記載しておりませんで、圧力低減設備として、別項目として記載しておりますので、今回の評価結果の方には、
0:18:53	含めてですね、個別の強度計算書の方で記載、評価の方を実施しております。以上です。
0:19:19	規制庁の吉田です。説明はわかりました。ちょっとその間、過不足不足がないかの確認をしたかったんですけど。
0:19:27	そういう意味では今、要目表にないから、ここには書いてないということだ
0:19:33	圧力低減設備の方の共同計算の方に入っているということだった。
0:19:39	それは何かあるんだ。
0:19:41	リストみたいのあるんですかね。
0:19:52	中国電力の高間です。リストは、
0:19:57	申し訳ございませんありません。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:02	以上です。
0:20:05	規制庁の井関です
0:20:08	何かされていないことを、ちょっと確認したかったんですけども。
0:20:14	というか、
0:20:17	比較表のその備考の方にこういったところは他のところに書いてるっていうのを追加していただきたいんですけど、よろしいです。
0:20:28	中国電力の鷹野です。メディアイターとダウンカマにつきましてはい。個別の強度計算書に記載している名旨を備考欄の方に記載させていただきたいと思います。以上です。
0:20:47	市長吉崎ですよろしくお願いします。
0:20:56	規制庁の吉武さんの今弁当。
0:20:59	戸田ダウンカマを代表で行ったんですけど他もあれば、
0:21:02	もちろんその記載についても、比較の備考のところに、これはここにありましたかって言うことを、説明。
0:21:10	してください。
0:21:14	中国電力の鷹野です。了解いたしました。
0:21:28	規制庁中村です。すいません。ちょっと確認だけなんですけど比較表の12ページで添付2-1っていうふうに記載が、
0:21:37	あると思うんですけど、これって、
0:21:41	説明書の添付2のことになるんでしょうか。
0:21:57	中国電力の鷹野です。
0:22:00	今仲村さんがおっしゃられたのは、例えば目次でいきますと、
0:22:07	一番下の方の添付2のことなんじゃないかっていうふうに言われてるということでもよろしいですか。
0:22:14	規制庁の中では、ちょっとこの人研究2-1ってのは何かっていうのがわからなくて、
0:22:21	中国電力の鷹野です。添付。
0:22:27	今言いました添付2の方はですね、原子炉格納容器隔離弁の抽出についてという資料を、別でまたつけておりますので、ここで、
0:22:36	言ってる添付2とは、
0:22:40	位置付けが異なります。
0:22:41	以上です。
0:22:45	規制庁ナカムラですはい。南部さんだけはしてますね。
0:22:49	そして、
0:22:50	したんですけど、添付2-1っていうのが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:55	これちょっとどれになるのかってのが、教えていただけますか。
0:23:12	中国電力の高野です。添付2の1問、行っておりますのはその2行。
0:23:19	という項目に対しての添付ということで記載しております。
0:23:33	規制庁ナカムラすみませんちょっと本文上、
0:23:37	添付書類の本体の方見たらちょっとわかりました仕掛けを見てちょっとわかりづらかったので、すみません萩島したありがとうございます。
0:23:47	中国電力の高見でしていただきました本体資料の方は9ページからが添付2-1になっております。以上です。
0:24:07	店長の吉崎です比較の18ページの、
0:24:12	ちょっと。
0:24:13	暴力評価点の図で、
0:24:16	ちょっとP8の点がわからない。
0:24:20	ちょっと下の方なのかなってのわかるけど、ちょっと拡大みたいのを、これなんかは0でもいいんですけど。
0:24:26	中なんていう、拡大図を出してここがP波ちいのヨシオカ店ですってのは、
0:24:32	明確になるようにしていただきたいんですけど。
0:24:35	よろしいですか。
0:24:39	中国電力の鷹野です。了解しましたP8がわかるように拡大図のほうを添付したいと思います。以上です。
0:24:51	はい。よろしく申し上げます。
0:24:54	規制庁仲村です17比較表の17ページのドライウェル基部の評価なんですけど。
0:25:02	これ、
0:25:04	真ん中を聞かれる1ポツ概要の真ん中の2段目から2段目の方で、
0:25:10	大分規模については念のため確認するって書いてあるんですけども、これで念のために確認する理由を説明いただけますか。
0:25:27	中国電力の高間です。ここで言っている内容につきましてはですね、
0:25:32	そもそも、設計建設規格におきましてですね、
0:25:39	経営状態Dの評価につきましては一次、一次応力のみでの評価をすることになっております。
0:25:48	ただドライウェル基部につきましては、固定されている部位になりますので、
0:25:59	第二条力の方を考えなくてもいいんですけども一応念のため、一次+二次応力の評価を実施しているということで念のためというふうに記載しております。以上です。
0:26:18	規制庁仲間です。ガイドライン他の上は固定されてない。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:22	またあれなんすけど、規模だけは固定されてるので、念のために常緑の評価をされるということによろしいですかね。
0:26:32	それは設計建設規格では考えなくていいことにされているが、
0:26:37	念のため、本当にね駄目っていう意味じゃ、例だけに応力を考慮するっていう考えでよろしいですか。
0:26:46	中国電力の高間です。ご認識の通りでございます。以上です。
0:26:53	規制庁中根です。了解しました。ありがとうございます。
0:27:52	規制庁仲村です比較表の 24 ページで、
0:27:58	ABAQUSを使用するっていうふうに記載があつてね。
0:28:01	備考のところに、使用する場所が変わるって書いてあるんすけどこれバージョンが上がったとかそういうことになる。
0:28:11	中国電力の鷹野です。
0:28:15	柏崎先行プラントの柏崎さんにつきましてはですね
0:28:19	設置許可の時の評価とですね、今回のこの設工認でやられてる評価をですねどうも解析コードを変更して、
0:28:30	評価されておるようでして。
0:28:34	島根の場合ですと、設置許可の時に、解析コードを使ったバージョンになりました、柏崎さんの方は、この設工認段階において、
0:28:48	配コウラの評価でパスの方を使用しておりますので、
0:28:53	その辺でバージョンが異なるという、
0:28:55	ところでございます。以上です。
0:29:01	規制庁中村です。KKは、横尾委員で、解析コードが変更されたっていうのをおっしゃいましたけど、
0:29:10	バージョンが、
0:29:13	変わったっていう格好で会社更生変わった。ちょっと先行の話なんであれなんすけど。
0:29:19	変わって、経験は強化とことに関してはまず変わって、その上で、
0:29:25	投資まで使って、
0:29:29	KKの公認は姉妹使ってるコードと、あれだけバージョン変わったっていうことでやってます。
0:29:40	中国電力の鷹野です。セイキの電力さんのことなんであれなんすけども、設置許可の時にですね。
0:29:48	差使用されているコードにつきましては
0:29:52	ABAQUSじゃないものを使用されておりました、
0:29:56	今回、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:57	設工認の段階において、ABAQUSを使用してやられているのでうちが使用したバージョンよりも
0:30:05	新しいものを使っているというところでございます。以上です。
0:30:34	規制庁の義崎です。爆発のだからバージョン矢崎に比べると、
0:30:40	少し古いということよろしいですか。
0:30:47	中国電力の鷹野です。その通りでございます。以上です。
0:30:52	規制庁の義崎ですそうすると何何が変わる。中身は何が変わったか。
0:30:57	わかりますかね。
0:31:09	中国電力の高間です。ちょっと差異につきましては、現状今押さえて、
0:31:16	いない状況でございます。以上です。
0:31:21	中国電力の高田です。はい。
0:31:26	どうぞ。
0:31:28	どうぞ。失礼します中国電力の高間です。
0:31:31	解析コードのご説明のときに、ご説明していただくさせていただければなと思っております。以上です。
0:31:40	議長出席ですそれで結構です。よろしく願います。
0:32:58	規制庁中村です。すみません比較表の 25 ページで
0:33:03	資料構成の相違ということで、島根 2Dは添付 1 に、
0:33:08	記載を飛ばしてるものがあるところ。
0:33:10	ただひずみ率とかの計算の仕方というか、何でこうなったかというのが出されたと思うんですけどこれ、ちょっと説明いただいてもよろしいですか。
0:33:22	中国電力の鷹野です。承知いたしました。
0:33:26	比較表の
0:33:30	119 ページをお願いいたします。
0:33:45	こちらの資料。
0:33:46	表の方で重大事故等時条件におけるガスケットの健全性についてということで添付資料の方を、
0:33:54	記載しております。
0:33:58	2 ポツ一位ですねこちらの方で改良EPDM製シール材の圧縮永久ひずみ試験について、
0:34:05	の記載をしております。
0:34:08	ここにその圧縮永久ひずみ試験の試験結果の方を記載しております。
0:34:15	詳細につきましてはですね、補足説明資料の方に記載しております、
0:34:22	資料番号がNS2、iPhone方ー011 回、02 になります。
0:34:34	こちらですね、通しページで 10 ページ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:37	方をお願いいたします。
0:34:48	別紙 4 というところで、改良EPDMEPDM製シール材の圧縮永久ひずみ試験についてということで、
0:34:58	記載をしております。試験につきましては
0:35:01	ここの図 1 に記載しております通りですね、試験を圧縮板でマボルトで締め付けて、圧縮させる。
0:35:12	状態にしてですね、
0:35:15	試験体を、加圧試験容器を用いて、
0:35:21	高温蒸気で暴露して、試験ほどは各抜き限界温度である 200 度、試験期間は 7 日間として、一定温度で高温暴露。
0:35:30	佐瀬。
0:35:32	状態で
0:35:36	圧縮板を取り外しまして、
0:35:39	その時の圧縮永久ひずみ率を測定した。
0:35:43	結果になります。経過した値というのが
0:35:46	11 ページの方に表 1 で記載しております。値。
0:35:50	になります。
0:35:51	ですのでこの値を用いて、許容開口量の方を算出しております。以上です。
0:36:55	1%ってさ。
0:36:58	規制庁ナカムラです。すいませんちょっとまず確認だけなんですけど藤委員。
0:37:04	補足の 11 ページで、試験状態で、
0:37:11	何%圧縮っていうふうに記載があると思うんですけどこれは単純に、
0:37:16	試験の時に、これだけ圧縮したっていう状態で、
0:37:21	ひずみ率の方は、
0:37:24	これは数字が違うんですけどこれは、
0:37:29	試験状態から終わって、開放させたときに、全体のから何%を、あのんだ。
0:37:37	という意味ととらえてよろしいですか。
0:37:42	中国電力の鷹野です。ご認識の通りでしてさ、ここに書いてある圧縮率というのは、最初に厚さに対してどの程度、
0:37:53	圧縮させるかっていう状態のことを言ってまして、
0:37:57	試験終了後にこの圧縮を解いたときに、どの程度、
0:38:04	預けたら値が復元するかっていうところで、復元した量に対して、
0:38:09	の値がひずみ率というところになります。以上です。
0:38:19	規制庁中間です。了解しました。それで試験結果、これ。
0:38:24	3 回やって、平均を出したというふうに受けて受け取ったんですけど。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:32	その上で、平均をとったっていうのは、字数の、
0:38:38	に従い実施って書いてあるけど、それに従って平均をとられたっていう理解でよろしいですか。
0:39:08	中国電力の鷹野です少々お待ちください。
0:41:31	中国電力の高間です。お待たせしました。事実の方にはですね3項の試験値の中央値というふうに記載されて、
0:41:41	おりますので、
0:41:44	平均値をとって、
0:41:46	平均ちょっと値を圧縮永久ひずみ率としております。以上です。
0:42:35	規制庁中澤です。すいません。ちょっと私が勉強不足で、旧値と平均値って、
0:42:42	多分若干一番意味合いが違ってくると思うんですけど、今回の試験で言えば、
0:42:47	その記述平均値が同じになるから平均値を出したということですか。
0:43:19	中国電力の高野です。ですね。
0:43:24	実際やっぱり試験を行っていく中ですね、やっぱり多少ばらつきが結構ありますので、そういった意味を含めてですね、平均値をとって、
0:43:35	圧縮永久ひずみ率をしております。以上です。
0:43:56	中国電力の田上ですすみません先ほどはちょっと
0:43:59	技術の方は中央値というふうに記載があるんですけども、そ、それを含めて知見のばらつき等を考慮して、平均値の方を、
0:44:12	使用しているといった状況になります。以上です。
0:44:18	規制庁中川です。はい内容は理解しました。その上で、なぜ平均を使ったかっていうのを、ちょっと事実と同じかなと思って見てたんですけどちょっと違うということだったので、
0:44:32	なぜ平均値にしたのかっていう理由を、
0:44:35	ちょっと追記で、ご説明を記載いただけますでしょうか。
0:45:11	中国電力の加藤でございます。はいちょっとどういう提案とか、ちょっと記載をさせていただきたいと思いますちなみにですけども字数形の6262の附属書Aの方につきまして、
0:45:22	圧縮永久ひずみの試験制度ということで参考として載ってる箇所があります。そちらの方には表としまして試験結果が平均値示されてるっていうところも一つの理由としてありますので、
0:45:33	そちらも踏まえた上で記載を検討させていただきたいと思います。以上です。
0:45:39	規制庁中村ですよろしくお願ひします。ちなみに確認だけなんですけど、これってひずみつって、
0:45:48	おっけい方が保守的になるんですかね、計算上。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:55	中国電力の鷹野です。はい、ご認識の通りで値大きい方が、それだけ沈んでいるということになりますので復元しないということになりますので
0:46:07	協会コウラの評価としては、そちらの方が保守的になります。以上です。
0:46:12	規制庁仲間です。了解しました。
0:46:48	規制庁仲間です。すみませんすでに補足の 22 ページで、
0:46:53	⑤でFTIR分析をされてるんですけど。
0:46:58	ベースポリマーの効果に対するピークが消失していたっていうのがあるんですけど、これってどんな影響が考えられるんすかね。何か組成が変わったってことだと思っんですけど。
0:47:19	中国電力の高野です。ですね
0:47:24	ピークが消失したというところですね、
0:47:29	下の方に注記で記載しておりますけども。
0:47:34	関谷線を
0:47:37	庁舎して、投下したり、反射したりする量を測定することによって構造が、
0:47:44	保たれているかどうかということを確認しておりますので、
0:47:49	そういうピークが立たなかったっていうところは、何かしら
0:47:57	素材が
0:48:01	劣化している。
0:48:02	というところから、
0:48:04	行く方があったものと考えております。以上です。
0:48:20	規制庁、中村です。すみません。多分
0:48:25	注記に書いてあるように、分子構成管理の情報が変わったってことだと思っんですけど。
0:48:31	今、何らかの変化が起こっていったっていうことで、ただその下にその他の分析、
0:48:39	暴露条件では顕著な劣化は認められなかったっていうふうに記載があるんですけど、これ、
0:48:44	については、
0:48:47	名称が変わったりとかしたもので劣化はあったんです。
0:48:54	何ヶ所劣化があったんですけど。
0:48:57	その他の、
0:49:00	マクロ条件バックの条件であれ、劣化認められなかったっていう意味ですか。
0:49:06	中国電力の鷹野です。すみません少しちょっと説明不足しておりましたけども、基本的な暴露面に対してそういう状況になっておりましてこの図 7 で、
0:49:17	記載しておりますけども、シート面については、特段、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:23	タンクで押されている部分でシートされてる部分について、直接暴露されてない部分については、特に特段何も、
0:49:33	構造の変化がなかったというところで、
0:49:37	以下認められなかったという。
0:49:40	記載をしております。以上です。
0:49:46	規制庁ナカムラさん。了解しました。
0:49:51	本件、暴露面のみの反応ということで理解しました。
0:49:56	それで、まずその他の分析位置ってのはおそらく暴露面以外のところだと思うんですけどそこもちょっとわかるように書いていただくてのは可能ですかね。暴露前以外の、
0:50:07	先ほど言ったシート面ですとかそういうことって、会議だけじゃ可能ですか。
0:50:21	中国電力の鷹野です。記載の方は検討させていただきたいと思います。以上です。
0:50:28	規制庁中根ですよろしく申し上げます。
0:51:09	中国電力の鷹野です。先ほど最初の方でご質問いただきましたなぜ設計建設規格を使用しているのかということに対してご回答させていただきたいと思うんですけどもよろしいでしょうか。
0:51:23	規制庁中野です。よろしく申し上げます。
0:51:29	中国電力の鷹野です。
0:51:31	原子炉格納容器の強度評価においてですね、設計建設規格を用いて当社評価していると。
0:51:39	いうところについてのご回答になるんですけども。
0:51:43	セ設置許可審査の時の閉じ込め機能の評価というところにおいては各社、設計建設規格による強度評価を行ってございまして、
0:51:56	そちらの評価結果をですね、今回
0:52:00	原子炉格納容器の設計条件の説明書の中でも引用をしているというところで、
0:52:06	評価結果をですね強度計算書側においても、引用すると。
0:52:12	いうことになっております。
0:52:14	そのため、一部、原子炉格納容器のうちですね、一部の機器については、その設計建設規格による評価が、評価結果としては引用されておるとい形になりますので、
0:52:28	その他の方ですね、原子炉格納容器の機器についても、当社としては、原子炉格納容器の評価の中の統一。
0:52:36	を図るという観点で、設計建設規格による強度評価を行っている。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:41	いうところになります。ですね社内的にはその設計建設規格と告示で評価にそれがないということは確認してございますので、特段問題はないかなというふうに考えてございます。以上です。
0:54:00	規制庁中川です。後、説明わかりました。それで配管とか他の格納容器以外のものっていうのは、おそらく告示 501 と、設計建設規格、
0:54:13	比較をされてると思うんですので、今社内ではやっておられるということだったんですけれども、格納容器についても、
0:54:23	補足説明資料で結構ですので、501 と。
0:54:27	設計建設規格の比較で、守ん同っていうのがわかるような資料をつけていただくってのは可能でしょうか。
0:54:40	中国電力の鷹野です。承知いたしましたそのような補足説明資料を作成いたします。以上です。
0:54:49	規制庁仲村ですよろしく申し上げます。
0:54:55	規制庁の吉武です許可の時に何かそういう話でして、そういった資料が、
0:55:01	出ているというわけではないんですよ。
0:55:05	確認ですけど。
0:55:19	中国電力の高良です。設置許可の審査においてはですね、全戸
0:55:26	プラントA、Bも含めてなんですけども、設計建設規格で実施しておりますので、特段そういった何か
0:55:35	告示等の、
0:55:38	企画をしたという資料はなかったと記憶しております。以上です。
0:55:45	規制庁の伊勢わかりましたでは先ほど中村が言ったように、資料の作成を検討いただきたいと思います。
0:55:53	以上です。
0:56:04	規制庁仲村です。続いて補足の 30 ページになるんですけど、ちょっと正しいの理解が追いついてないのか確認なんですけど。
0:56:16	その 30 ページで出てくる圧縮永久ひずみ率っていうのは、
0:56:22	前のページが出てくる。
0:56:25	ひずみ率とはちょっと数字が違うんですけど、これは、
0:56:29	どのようなものになるんでしょうか。
0:56:37	中国電力の高野です。ですね 20、
0:56:41	補足説明資料ですね 26 ページの方。
0:56:44	ご覧いただきたいと思うんですけども。
0:56:48	こちらの表の 2 の方ですね、一番下のところに、ガasketのひずみ率ということで書かせていただいておりますけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:59	道を使用してる、圧縮永久ひずみ率についてはここにマスキングで記載してあります値。
0:57:05	になるんですけども、それ以外にですね、一応、
0:57:08	統計学的なばらつきを考慮した出水率っていうのを、こちらの方で算出しておりました、その辺りが、
0:57:19	20、
0:57:24	先ほど 30 ページで言われました、上から 4 行目のところの圧縮永久ひずみ率になります。
0:57:33	別ですのでこちらの両方を使った評価っていうのをですね。
0:57:38	ええ。
0:57:39	この補足説明資料の中で、記載しております。例えば、
0:57:49	34 ページですね。
0:57:57	表町の中になりますけども、
0:58:00	こちらの方で、先ほど言った宿駅文率に 2 種類ですね、2 種類を使った評価。
0:58:07	プラスですね、様々な背政策講座等が考えられますので、
0:58:15	そういった製作公差を考えたり、あと、
0:58:19	各部位の熱膨張っていうのを考慮した、
0:58:24	熱膨張変位ですね、そういったのも加味して、評価した。
0:58:29	というのがこちらの表中の値になります。そういったばらつきを考慮した。
0:58:35	上でも、
0:58:37	開口量は、許容開口量を下回っていると。
0:58:41	いった評価になります。以上です。
0:58:56	規制庁仲村です。了解しました。主リリースってのは使用しているもの等でプラスで、
0:59:06	熱膨張とか交渉誤差とか偏差とかばらつき考えられて、
0:59:13	測定値のばらつきを考えられて、
0:59:16	比率をちょっと多めに取ってやったということで理解しました。
1:01:33	規制庁ナカムラです。すいません。また下絶えず 33 評価結果までは、
1:01:42	いや、
1:01:43	規制庁名倉です。浦川さん、今までのところで何かありますでしょうか。
1:01:49	特にありません。
1:01:52	また 1 点。
1:01:54	長中矢です。了解しました。また何かあれば仰っていただければと思いますので、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:00	それで次 4 ポツの機器搬入高からご説明いただきたいと思いますよろしいでしょうか。
1:02:10	はい。中国電力のタカノですそれではご説明させていただきます。比較表の方は通しページの 32 ページになります。
1:02:21	4 ポツということで機器搬入高についてこちらでは記載しておりますが、今までご説明した評価内容とですね、
1:02:31	ほぼ同様になっております。
1:02:35	機器搬入高ですけども、ちょっと先週の設計条件の説明者の時にもありましたけども、構造が先行プラントとは異なっております、
1:02:46	島根の場合は、格納容器の内側で開く、内村岸式の Hatch ということでなっております。
1:02:54	33 ページをお願いいたします。
1:03:00	機器搬入港の機能層、機能喪失要因ですけども、エンドウにつきましては、延性破壊のシール機能の低下。
1:03:10	加賀三田につきましては、
1:03:12	原子炉格納容器の内圧による座屈というのが考えられます。
1:03:18	稲垣で記載しておりますけども、先ほど言いました通りちょっと構造が変わりますので、
1:03:25	なお、なおですけども、シール部は原子炉格納容器を、
1:03:29	格納容器内の圧力により鏡板が機器搬入公園洞道に押し付けられる構造のため、
1:03:34	内圧により、鏡板を広く開く荷重が作用しないことから、ヒンジボルトの延性破壊は評価対象外とするということにしております。
1:03:46	ということで危機管理この評価項目ですけども一番下に書いております。
1:03:51	既判力本体の耐圧。
1:03:53	次のページにお願いいたしまして、
1:04:00	先刻、
1:04:01	改定を、一番上で書いております内容は島の場合は先ほど言いました通り対象外。
1:04:07	ということで、
1:04:08	機器搬入後のフランジのシール性能について評価を行っております。
1:04:15	39 ページをお願いいたします。
1:04:29	こちらの方で起案入稿の形を圧力の評価結果を記載しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:35	こちら先ほど言いました通り、設置許可の段階の評価においてはご承知の方を使って、評価しておりましたけども、設工認においては設計確認値を使って、リーダーとの方ですね、設計確認値を使って、
1:04:47	評価しております。
1:04:54	続いて 42 ページをお願いします。
1:05:01	こちらは開口量の評価結果になります。こちらの値については設置許可の段階から変わっておりません。
1:05:09	続いて 45 ページをお願いします。
1:05:20	こちらの方は、境界考慮を示しておまして、圧縮永久ひずみ率をもとに、許可以降の方を算出しております。
1:05:28	続いて 46 ページをお願いします。
1:05:34	比較結果ということで開口量に対して許容開口量が上回っていることを確認しております。
1:05:43	続いて 55 ページをお願いします。
1:05:52	55 ページからは 5 ポツ所員用エアロックについて記載しております。
1:05:59	56 ページをお願いします。
1:06:07	中段以降に記載しておりますけども所員用エアロックの機能喪失要因としては、延性破壊とシール部の低下が想定されますので、
1:06:17	評価項目としては一番下に記載しております、所員用エアロック本体のダイハツ本体のシール性能について評価を行っております。
1:06:28	続いて 60 ページをお願いします。
1:06:37	こちらの黄色のハッチング部分につきましては記載の充実ということで、協会綱領等、これを比較してとじ込み機能を評価する旨の記載を追加。
1:06:49	させていただきました。記載の適正化リストの方でいきますと、ナンバー33 になります。
1:06:58	続いて 63 ページをお願いします。
1:07:09	6063 ページの方では信用力の共有圧力の評価結果を記載しております。
1:07:15	こちら今まで説明した通り、
1:07:19	設計確認板厚の方ですけども設計確認値の方で、設工認は評価しております。
1:07:28	一番下のハッチングの部分ですけども、こちらの方は誤記ですので適正化をさせていただきました申し訳ございません。ナンバー、適正化率でいきますと No. 34 になります。
1:07:47	63 ページから 64 ページにかけて記載しておりますけども、商品ある所員用エアロックにつきましては、計算により開口量の方を算出しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:01	66 ページをお願いします。
1:08:10	こちらの上の部分にですね、
1:08:13	比較の結果を記載しております、影響開口量が開口量を上回っておりますので、
1:08:20	問題ないということを確認しております。
1:08:26	(2)の扉以外のシール材につきまして、BIの資材につきましては、これ以降に記載しておりますけども、材料特性や試験によって影響ないことを確認しております。
1:08:41	68 ページをお願いします。
1:08:47	続いて 6 ポツということで逃がし安全弁搬出 8 になります。
1:08:52	こちらの設備につきましては島根のみの設備となります。
1:08:57	液安入庫と同様で内開きのハッチになりますので、同じような評価をしております。
1:09:05	次のページをお願いします。
1:09:11	黄色のハッチング部分ですけども、同じ内開き 8 の機器搬入高との記載の統一という観点で適正化を図っております。
1:09:21	適正化リストのNo35、36 になります。
1:09:28	想定される機能喪失要因としましては機器搬入法と同様となります。
1:09:34	70 ページをお願いいたします。
1:09:42	6.1. 2 ですけども、逃がし安全弁搬出ハッチらん時のシール性能というところで、こちらに記載しております通り、変形の影響を受けやすい機器搬入孔で代表評価することとしております。
1:09:57	設置許可においても同様となっております。
1:10:02	71 ページをお願いします。
1:10:07	表 6-1 で一定圧力の評価結果を記載しております。
1:10:12	こちらでも設計確認値での評価になっております。
1:10:20	6 ポツのところですね 8 黄色のハッチング部分ですけども申し訳ありません誤記でしたので、適正化をさせていただきました。率でいきますと、ナンバー37 になります。
1:10:37	続いて 72 ページをお願いします。
1:10:43	7 ポツ制御棒駆動機構搬出ハッチということでこちらでも島根のみの設備となります。
1:10:53	下の部分のハッチングにつきましては同じないやつを、
1:10:57	加地受けるドライウェル主フランジとの記載の統一の観点から適正化を図っております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:04	適正化リストのナンバー38になります。
1:11:09	想定される機能喪失要因としては、延性破壊とシール機能の低下になります。
1:11:17	73 ページをお願いします。
1:11:22	評価項目としては、こちらに記載の発注本体の耐圧固定部の共同、シール性能になります。
1:11:32	74 ページをお願いします。
1:11:37	今日 7-1 で許容圧力評価結果を記載しております。
1:11:43	こちらも今まで同様で板厚は設計確認値での評価となっております。
1:11:52	76 ページをお願いします。
1:12:00	(3)の比較結果ですけども、こちらも許容開口量は考慮を上回っているので、問題ないということを確認しております。
1:12:10	77 ページをお願いします。
1:12:19	こちらは 8 ポツ配管貫通部ということで、
1:12:22	配管貫通部はスリーブと開いた。
1:12:26	過去開いた開いた穴あき開いたフランジボルト自明ライタールーレットフェフェエンドウベローズとスリーブ等の、
1:12:35	スリーブ等に接続する接続配管によって原子炉格納バウンダリを構成しておりますので、それぞれについて評価しております。
1:12:45	78 ページをお願いします。
1:12:50	8 ポツに、相川勝野接続配管になります。
1:12:55	こちらの機能喪失要因としては延性破壊を想定した評価となります。
1:13:02	79 ページをお願いします。
1:13:08	接続配管の評価ですけども島根の場合は個別の所で記載することとしております。
1:13:20	続いて 8 ページをお願いします。
1:13:27	いやスリーブの評価になります。
1:13:29	スリーブの機能喪失要因としては、ないやつを受ける、えて赤いと、あと外圧による座屈。
1:13:37	が想定されます。
1:13:41	83 ページをお願いします。
1:13:49	こちらで評価結果を記載しておりますして許容圧力評価ですけども、
1:13:54	まず内圧による発生応力が一番大きくなる最大径の貫通部として、こちらに記載の貫通部X-244、
1:14:04	を評価しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:12	こちらにつきましては設置許可の時の評価ですと、板厚がこれよりももっと小さい値で評価しておるんですけども。
1:14:21	せ
1:14:22	許可の段階においてはその設工認で記載する寸法というのがまだ布田に決まっておりましたので、考えられる。
1:14:31	最も薄い部分の、
1:14:33	熱田で、設置許可の場合は評価しておりました。
1:14:36	建設工認においては、要目表に記載されている設計確認値。
1:14:41	による板厚で評価の方を行っております。
1:14:48	84 ページをお願いします。
1:14:52	こちらの方は外圧。
1:14:55	に圧力を受けるスリーブの評価ということで、
1:14:58	いたと、外経費が最も最初となる貫通部について評価しております。
1:15:11	もともと、スリーブのないやつを受ける。
1:15:14	評価のほうは設置許可には記載しておりましたので、こちらの、
1:15:19	値に計算結果につきましては、今回設工認で
1:15:24	新たに評価しております。
1:15:31	続いて、8 ポツ 4 の、白井樽井になります。
1:15:37	ハッチングの部分につきましては評価内容に合わせて記載を適正化させていただきました。適正化リストではナンバー39 になります。
1:15:54	それで 85 ページをお願いします。
1:15:59	平井樽井の機能喪失要因ですけども、延性破壊、シール機能の低下が考えられますのでそれについて評価しております。
1:16:12	真ん中の黄色いハッチングですけども。
1:16:17	多田新野佐田伊賀幹事になっておりましたのでひらがなに適正化させていただきました。
1:16:22	適正化リストでは、
1:16:24	ナンバー40 になります。
1:16:30	平井樽井につきましては内圧による発生応力が大きくなる最大径の貫通部X-7ABを代表で評価しております。
1:16:42	87 ページをお願いします。
1:16:50	8 ポツ 4 ポツ 3 で評価結果ということで、
1:16:53	88 ページ。
1:16:56	お願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:03	こちらの方で表 3 というのは千野さんということで影響圧力の評価結果を記載しております。
1:17:12	こちらにつきましては、設置許可の段階においては設工認の段階において、設計確認値で評価の方を実施しております。
1:17:27	続いて(2)の方も、ボルトフランジの評価ですけれども、評価結果の方を、89 ページの方に記載しております。
1:17:39	表 8-5 がボルトの評価結果になります。
1:17:43	こちらは全地区案を、審査における結果と、
1:17:47	変わっておりません。
1:17:48	必要そういう後段面積に対してそういう後段面積が上回っております。
1:17:56	90 ページをお願いします。
1:18:01	こちらはフランジの応力評価結果になります。こちらも設置許可の結果と同様でして、影響力を下回っていることを確認しております。
1:18:13	続いて括弧差入制度になります。
1:18:16	91 ページをお願いします。
1:18:24	こちらの評価につきましては所員用エアロックと同様にですね、計算式によって開口量の方を算出して、
1:18:31	許容開口量が開口量を上回っていることを確認しております。
1:18:39	93 ページを、すいません 92 ページをお願いします。
1:18:47	こちらはセーフエンドの評価になります。
1:18:50	93 ページをお願いします。
1:18:55	セーフエンドの機能喪失要因としましても赤井の方を想定しております。
1:19:01	内圧による発生応力が大きくなる最大径のAX。
1:19:06	10、
1:19:08	について代表で評価しております。
1:19:12	評価結果の方を 94 ページに記載しております。
1:19:20	90 ページの
1:19:22	経営圧力評価結果ですけれどもこちら設工認においては、設計板厚が設計確認値。
1:19:29	で評価しております。
1:19:37	続いて 8.6、ベローズになります。
1:19:40	ベローズの評価につきましては、
1:19:44	強度計算書に記載することとしております。
1:19:52	続きまして 96 ページをお願いします。
1:19:59	9 ポツで電気配線貫通部について記載しております。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:05	電気配線貫通部は公道上、高圧と低圧用の 2 種類に大別されますので、
1:20:12	それぞれのアダプター下手モジュール。
1:20:15	について、評価の方を実施しております。
1:20:20	まずはアダプターの評価になりますけども、98 ページの方をお願いいたします。
1:20:31	アダプターの機能喪失要因としては延性破壊。
1:20:34	が想定されます。
1:20:36	評価結果の方を、
1:20:38	100 ページの方に記載を記載しております。
1:20:46	9.2. 3 評価結果ですけども、こちらでアダプター老朽圧力の評価結果を記載しております。
1:21:00	こちらにつきましては先ほどちょっとご説明させていただいた、設置許可の段階においては、設工認で規制する寸法というのが決まっておりましたので、設置許可の段階においては、
1:21:12	可能な限り考えられる薄い部分で評価しておりましたが、
1:21:16	建設工認においては米を目標に記載される。
1:21:20	設計確認中。
1:21:22	での評価の方を実施しております。
1:21:29	続いて 101 ページをお願いします。
1:21:37	減った電気配線貫通部のヘッダーになりますこちらも同様の評価を実施しております。ウエダの機能喪失要因としては清赤井が想定されます。
1:21:47	103 ページをお願いします。
1:21:56	評価結果になりますけどもこちらも減った黄色圧力評価結果ということで、こちらにつきましては、設置許可。
1:22:05	の評価結果から、特にいたやつは変わらず、同様の評価結果となっております。
1:22:18	続いて 104 ページをお願いします。
1:22:25	9.4、電気配線貫通部のモジュールになります。
1:22:29	こちらにつきましては過去の検証試験にて、気密性が確保されていることを確認しております。
1:22:37	記載内容については設置許可の、
1:22:41	部分と同様となります。
1:22:44	105 ページをお願いします。
1:22:51	まず(1)ですけども電気系強権の試験機、
1:22:54	以下を用いた評価。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:56	を記載しております。
1:23:02	黄色のハッチング部分ですけども、記載の充実として試験結果に対する考察のほうを、
1:23:08	追記しております。
1:23:13	投票 9-3 ですけども、表の中に記載している、漏えいの部分ですけども、幹事とひらがなが混在しておりましたので、
1:23:23	漏えいの平賀の方で統一をさせて、
1:23:26	適正化のほうを図っております。
1:23:29	適正化リストでいきますとナンバー42 になります。
1:23:34	失礼しました先ほどの上の部分の議論ハッチングについては、適正化率のナンバー41 になります。
1:23:45	続きまして 106 ページをお願いします。
1:23:50	確認として、過去の環境試験結果を用いた評価になります。
1:23:55	こちらはLOCA時の蒸気環境を模擬した性能確認試験を実施しております。
1:24:08	続いて、109 ページをお願い。
1:24:10	お願いします。
1:24:15	加来さんとしてNUPECの試験結果。
1:24:17	試験の試験結果を記載しております。
1:24:20	黄色のハッチング部分は先ほど言った漏えいを、平賀の方で統一しております。
1:24:29	一番下のところの記載のハッチングにつきましては、試験結果に、
1:24:34	ついて選考記載を参考に、
1:24:37	記載の充実を図らせていただきました。
1:24:40	適正化率でいきますとナンバー43 になります。
1:24:48	続いて 110 ページをお願いします。
1:24:54	9.4. 3 評価結果ということで、これらの三つの効果上、
1:25:03	すでに実施された試験結果を用いて、
1:25:05	性能が確保されていることを確認しております。
1:25:14	続いて、
1:25:15	10 ポツの原子炉格納器隔離弁になります。
1:25:21	こちらの弁の前提につきましては、比較表の 126 ページですね、こちらの方に抽出フローの方を記載しております。
1:25:34	下の方の記載ですけども機能喪失要因としては、窒素ガス西友系バタフライ弁ティップボール弁及びパージ弁の機能喪失要因としては延性破壊と。
1:25:44	シール機能の低下が想定されます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:51	112 ページをお願いします。
1:25:57	こちらのハッチングにつきましても先ほど説明した、記載の適正化のほうを図って、
1:26:02	No.40 になります。
1:26:08	続いて 113 ページをお願いします。
1:26:16	10.2. 3 評価結果になりますけども、まず、耐圧機能につきましても、当該弁の圧力クラスが、1.03MPaで、
1:26:26	弁耐圧部の 200 度における許容圧力については、1.4。
1:26:31	MPa。
1:26:36	今日は鶴 1.44MPaは 2Pdの方を上回っておりますので、耐圧については問題ないということを確認しております。
1:26:49	(2)の隔離機能ですけども、こちらも知見によって
1:26:54	隔離機能が維持されることを確認しております。
1:27:03	続いて、10、114 ページ、お願いします。
1:27:12	ティップボール弁及びパージ弁の記載になります。
1:27:16	こちらにつきましても窒素ガスという形の先ほど説明したバタフライ弁と同様になりますので、説明のほうは割愛させていただきます。
1:27:27	117 ページをお願いします。
1:27:38	こちらの柏崎の記載についてなんですけども島根の場合ですと、補足説明資料に記載しておりますので後程ご説明させていただきます。
1:27:57	続いて、119 ページをお願いいたします。
1:28:07	こちらにつきましても先ほどご説明させていただきました。けども、2 ポツ 1 の改良型EPDM製シール材の知見。
1:28:16	2 ポツに小型フランジ試験、エニポスアンジフランジ試験。
1:28:21	これらの結果も地底ガスケットの健全性について説明している資料となります。
1:28:31	続いて、121 ページをお願いします。
1:28:40	こちらのハッチング部分ですけども、マスキングの部分。
1:28:44	の資料につきましても先行に合わせた、適正化のほうを図っております。
1:28:49	こちらは適正化率でいきますと、ナンバー44 になります。
1:28:57	続いて 123 ページをお願いします。
1:29:05	表 2-3 ですけどもこちらにつきましても
1:29:11	使用するガスケットメーカーの試験結果をですね先行機に合わせて記載することとしております。
1:29:18	こちらは適正化率でいくとNo. 45 になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:29	続いて 124 ページをお願いします。
1:29:35	こちらの選考基準の相違ですけども島根の場合は個別の計算書に記載することとしておりますので、こちらの資料はございません。
1:29:46	続いて 126 ページをお願いします。
1:29:54	先ほど言いました通り原子力の各弁の抽出についてこちらのフローの方で、実施して、小さな制御系のバタフライ弁と、テープボール弁パージ弁。
1:30:04	について、評価することとしております。
1:30:12	続いて 127 ページをお願いします。
1:30:19	こちらにつきましては限界温度限界圧力に対する経年劣化の影響についてということで、今回の限界温度限界圧力に関する評価に影響しない。
1:30:30	いうことを、通常、
1:30:32	技能点検等からご説明している資料となります。
1:30:40	132 ページをお願いします。
1:30:49	こちらの資料につきましては限界温度限界圧力負荷後の耐震性ということで、
1:30:58	小口断層になりますけども、島根の場合は備考欄に記載の通りですね、先ほどご説明させていただいた通り、一次応力についてのみ、記載している状況となります。
1:31:13	その間については先行洞道への内容となっております、
1:31:18	136 ページをお願いします。
1:31:25	こちらは貫通部のFP沈着による影響についてということで、
1:31:30	溶融炉心時の原子炉格納容器内のFPの沈着による温度上昇について評価しており、
1:31:39	原子炉格納容器のリーク発に、FPが飛散して、リークパス内がFPで満たされ、目詰まりした。
1:31:49	そして、保守的に仮定して、
1:31:51	FEM解析により温度分布の方を確認しております。
1:31:59	注書きの方でも記載しておりますけども、
1:32:03	FPが飛散してその多くは重力沈降により、収穫の木野弓削壁面にとどまってええ原子炉格納容器自由空間に被災しないという知見が、
1:32:13	られておりますけども、リークパスにFPが写真、
1:32:17	して導かえて、目詰まりしたということで仮定して、評価の方を実施しております。
1:32:26	評価結果中段のところに書いてありますけども、評価結果としては、約 183 度。
1:32:33	ということになりまして、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:34	200 度を下回っていることを確認しております。
1:32:44	以上が比較表のご説明となります。
1:32:49	補足説明資料の方、
1:32:52	少し補足させていただきたいと思いますので、
1:32:56	NS2 杯方法。
1:32:58	絵本 011 回 02 をお願いします。
1:33:11	ページ番号でいきますと 56 ページをお願いします。
1:33:18	別紙 17 ということで、原子力倉内隔離弁の重大事故等時環境における、
1:33:25	体制確認試験の概要について記載しております。
1:33:30	先ほど隔離弁の試験結果による、
1:33:33	試験結果によって問題ないことを確認しているといった内容がこちらになります。
1:33:41	試験の内容ですけど、600Aのバタフライ弁を、今日紙面として、
1:33:46	ベンダーシール部に改良EPDM製シール材を適用して、
1:33:50	一応通気試験、
1:33:52	さらに常温に復帰後の実装を媒体とした。
1:33:56	常温便座漏えい試験等を実施しております。
1:34:01	57 ページの方に試験概要のほうを記載して、結果の方は 58 ページに記載されています。
1:34:13	58 ページの試験結果によって、漏えいがないことを確認しているので剥離性は維持される。
1:34:19	といった評価になります。
1:34:26	続いて、59 ページをお願いします。
1:34:32	別紙 18 でディープ火薬切断弁の信頼性についてということで島根の場合は、補足説明資料の方に記載させていただいており、
1:34:45	図 1 の方に構成図を示しておりますけども。
1:34:51	一応格納容器のバウンダリーとしては、テープボール弁までになります。
1:34:58	②の記載ですけども。
1:35:01	ティップボール弁が開状態となるのは、
1:35:04	通常運転時の局部出力領域モニターの校正のため、DIP検出器を将来に挿入引抜する期間となります。
1:35:14	で、ティップ計つきを具合に挿入している間に、
1:35:17	格納容器隔離信号が入った場合には、一部権益が自動引き抜きされて、
1:35:22	ティップボール弁が自動閉止するとなります。
1:35:27	仮に、テープボール弁が正常に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:35:30	しない場合っていうのは、ティップ火薬切断弁にて、市の方を行います。
1:35:37	60 ページをお願いします。
1:35:44	3 ポツで記載しておりますけども、ティップ火薬切断紅作動信号。
1:35:50	の方が入りますと、爆発による爆発によって、そのエネルギーで買ったが、飛び立つ仕組みになっておりまして、
1:35:58	その方が、
1:36:00	ケーブルを内蔵している一般案内管を切断して、その後の方は、所定の位置で止まって、
1:36:07	あった後、
1:36:08	各切断弁のパッキンによって、シールされて、隔離する。
1:36:14	といったものになります。
1:36:22	以上でご説明の方は終了したいと思います。
1:37:12	規制庁の石崎です。
1:37:14	細かいところなんですけども、ちょっと本体が教えるのが見やすいんで、本体は
1:37:20	20 ページのところ、
1:37:25	機器搬入項の説明の一番最後のところで、
1:37:29	人事部の衛星破壊は、評価対象が五つあって、
1:37:36	対象外だからいいんですけどそれでこの、例えば 21 ページでは、
1:37:41	この事を言ってるんですか。
1:37:44	ちょっとその、
1:37:45	対象物がわからなかったんで、説明してます。
1:37:50	はい。中国電力の高間です。申し訳ございません。14-1 の方に示してるWeb 詳細の方で、V の記載がありますけどもちょっとこちらの方にV の、
1:38:02	説明や地図がございませんので、追加させていただきたいと思います。以上です。
1:38:10	規制庁の井関です今の詳細のなんかわかがあって、この横に長いやつが、
1:38:17	これはヒンジボルトということで理解していいですか。
1:38:24	中国電力の高間です。ご認識の通りでございます。以上です。
1:39:17	規制庁吉武です。ちょっと今のところで、ちょっと参考までにヒンジボルトっていうのは、普通のことと、どこが違うか、説明してますか。
1:39:30	中国電力の高です。これは普通のV 等、違いはないんですけどもこちらはですね、
1:39:38	千田委員。
1:39:41	何て言いますか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:43	フランジ部のところ、とですね武将隊の
1:39:47	丸のところですねこちらの方で
1:39:50	固定されてるといいますか、
1:39:55	ボルトをゆるめた場合でも、はず。こちらで外れることなく、
1:40:02	この丸野。
1:40:03	BM所帯の右の方の丸の部分のところでは繋がっているといったものになります。
1:40:09	ちょっと、
1:40:10	アホ説明が申し訳ありません。わかりましたヒンジの前のところに何か上手に入っていて、それに横にナットがあるから、
1:40:21	ぱつと言えてもヒンジが入ってれば、いや固定されてるような、そんなイメージですかね。
1:40:29	はい、ご認識の通りでございます。
1:40:34	わかりました。少々がすごい。
1:40:49	規制庁仲村です。すいません。次、本来、添付の 21 ページなんですけど、
1:40:57	ちょっと確認したいのが、このシール材ってなってる部分っていうのは黒鉛とか、PEEK材でしたっけ。
1:41:06	以外で明記されているものが基本的には改良EPDM。
1:41:10	と思っというてよろしいですか。
1:41:15	中国電力の高です。ご認識の通りでして基本的には改良EPDM製シール材の方をメインとして使っております。以上です。
1:41:27	規制庁中村です。了解しました。行けるかちょっと細かいところなんですけど、
1:41:33	いろんなところでシール材能評価をされてると思うんですけど、ちょっと部分部分によって改良EPDMを使ってるのとかってちゃんと注釈入ってるものと、入ってないものが、
1:41:46	それこそさっき言った 21 ページの、
1:41:49	機器搬入高なんかは多分、
1:41:53	明確に改良EPDM使ってるっていうのが、説明書になくて補足ではわかったりとかってするので、ちょっと。
1:42:00	前たちちょっと見なおしていただいて、きちんと改良EPDM使ってるものは使ってるっていうふうにイメージしていただけるといいますがいかがでしょうか。
1:42:12	中国電力の鷹野です。申し訳ございませんでした全体を確認させていただいてですね、改良EPDM製シール材で評価しているものについては、その旨の方を追記させていただきたいと思っております。以上です。
1:42:27	規制庁仲村ですよろしく申し上げます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:53	規制庁の義崎ですかしいもうちょっと細かい 21 ページの、
1:42:58	(2)の許容圧力評価の文章で、
1:43:03	2 行目のところに設計建設規格、
1:43:06	される。
1:43:07	必要最小板厚の式を準用し、
1:43:11	これ運転状態。
1:43:15	一遍状態なん中における、
1:43:18	外面にヤツコっていうふうには、記載はできないんですが、運転状態との関係はどうなっているのか説明してます。
1:43:33	中国電力の高間です。本本評価で、しておりますのは、200 度 2Pdの状態における評価になりますので、
1:43:51	総務、そうですね。
1:44:07	少々お待ちください。
1:44:25	中国電力の高間です。
1:44:28	供用状態Dによる評価ではございませんでこちらの評価につきましては、200 度 2Pdの状態における、
1:44:36	評価の方を実施しております。
1:44:40	以上です。
1:44:42	規制庁の吉武佐瀬と他のところは、運転状態との関係について、
1:44:49	記載というか説明されているというふうに理解すればいいですかね。
1:45:02	中国電力の鷹野ですけども、この資料で評価しているものにつきましては
1:45:11	02Pによる評価というのも、
1:45:14	こちらに書いてある設備についてはすべて実施しているといった、
1:45:19	評価になります。以上です。
1:45:45	規制庁のヨシザキ 02Pでやるということで
1:45:51	了解しました。
1:46:05	規制庁の吉崎です。
1:46:07	本体の 23 ページの、
1:46:10	この下の図の 4-3 の、
1:46:14	何か機器搬入高の警報方向の変位差と、
1:46:18	軸方向開口の概念っていうんですか。これ説明してもらえますかね。
1:46:28	中国電力の高野です。ですね、こちらの方は先ほどもちよっとご説明したんですけども、下、
1:46:37	格納容器の内側の方に突き出している部分がですね、かなり短い状況になってまして、そうすると、格納容器本体の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:48	圧力の変形を受けると。
1:46:52	そういった評価にこちらにはなっております、そうした時に、こちらの図でいきますと、
1:47:05	実線部分ですね、実線の部分が円筒ど変形前って書いてあるんですけどもそれが、格納容器。
1:47:13	の、本体の変形によりまして、
1:47:19	上下掘下の方にですね、連系を受けると。
1:47:24	左右については広がる方向に変形を受けると。
1:47:29	いった考え方になります。以上です。
1:47:38	規制庁のヨシツグそうすると何だ、経営方法と実行効能影響っていうのは、
1:47:46	どこかで説明されて、次から説明されてるってことでしょ。
1:47:56	中国電力の鷹野です。軸方向の、
1:48:02	連携につきましては
1:48:05	後段でも記載しております通り
1:48:07	開口量の方に影響してきますので、
1:48:14	24 ページから書いております。評価結果ですね、こちらの開口量。
1:48:19	2、
1:48:25	評価結果、解析結果のほうを記載しております。
1:48:31	以上です。
1:48:36	規制庁の義崎です。基本法の方は、何か評価して、しなくていいんですかね。何かここに書いてあるのに何も、そのあと出てこないのは何、違和感が。
1:48:47	ですけど。
1:48:48	説明してますか。
1:48:51	中国電力の高間です。径方向の変位につきましては先ほど
1:48:57	タンクの説明とかをさせていただきましたが、
1:49:01	バスケットを、
1:49:03	から開く側の方向の評価には、
1:49:07	なりませんので再計方向に動くと。
1:49:11	押さえつけている状態で、
1:49:16	タンクが動くといった状況になりますので、
1:49:21	そちらの、
1:49:23	影響については
1:49:24	現状記載しているものとしては
1:49:27	バスケット
1:49:29	から離れる開口量について、現状記載しているといった状況になります。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:36	以上です。
1:50:03	規制庁の吉崎です。ちょっと赤岩の有賀様。
1:50:08	キャッチボールができてないかもしれないけど、形、今軸方向が書いてあって、これはひずみを考慮しても最大の許容。
1:50:19	開口量以下であるから、今後の軸方向っていうかね、
1:50:24	ここは満足するけども、この経営方向については、
1:50:28	何かしら説明を。
1:50:32	してないんですけど。
1:50:34	表評価をするのかそれともする。
1:50:38	スルー何ていうか、考えもなくても、
1:50:42	何か与え、考えなくとも大丈夫ということなのか、ですのであればそういった説明をしていただきたいんですけども、よろしいでしょうか。
1:50:54	中国電力の高間です。
1:50:58	現状としましては、
1:51:03	そのタンクでガasketを押さえつけてる状態というのは径方向のAについては、変わらない状態で、
1:51:11	状態になりますので、
1:51:14	現状を記載するものとしては、軸方向のその開口量。
1:51:18	について、
1:51:20	記載することで問題ないと考えております。
1:51:26	以上です。
1:52:03	規制庁の吉崎です。今試験の条件としてはそういう単語で固定して、径方向に置かないっていう設定をしているということではわかっているんですけども。
1:52:15	先ほど言われてる経営方法動いた時に影響しないということの、
1:52:21	説明をしていただきたいんですけども、可能でしょうか。
1:52:27	中国電力の高間です。現状も記載しておりませんでしたので、形をこの辺について問題ない旨をですね、こちらの方に記載させていただきたいと考えております。よろしいでしょうか。
1:52:43	規制庁ヨシザキ、それを、
1:52:47	聞いていたので、よろしく願います。
1:53:53	規制庁の吉崎です。ちょっと細かい話なんですけども、今の本体の、
1:53:58	先ほどの、
1:53:59	24 ページなんですけど。
1:54:02	これ開口量のグラフがあって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:05	スーチーがですね上の、何だ、例えば、許容開口量幾つって書いてあって下のところは違うバスケット部と、
1:54:15	外側バスケット部のその数値が、そのグラフと一致、書いてないので、
1:54:23	合わせて、要は最大値がどこなのかっていうのを記載していただきたいんですけども、よろしいですか。
1:54:31	中国電力の高間です。
1:54:35	こちらの図の4-4の方をですね、下の方が2Pdの、
1:54:41	評価結果になりますのでこちらの方で最大値のところを示すようにしたいと。
1:54:47	思います。以上です。
1:54:51	はい。規制庁井関です。よろしく申し上げます。
1:54:54	少々遅い。
1:55:14	規制庁の石崎です。
1:55:16	20、29 ページのエアロック。
1:55:21	これはやるって、
1:55:24	うちが渡瀬鳥羽とあったと思うんですけど、あるんですけど。
1:55:28	これはどっち側を評価した。
1:55:30	畑委員でしょ。
1:55:48	中国電力の高間です。図の5-1でいきますと、こちらの方に概要図を記載しておりますけども。
1:55:58	こちらの方で、
1:56:00	原子炉格納容器の内側と書かれてる部分の方の扉板について評価しております。
1:56:06	以上です。
1:56:24	規制庁日赤です内側の方が、
1:56:28	圧力がかかるから内側って後藤田外側何も評価しなくてよろしいのか。
1:56:35	説明しても、
1:56:49	中国電力の鷹野です。先ほど言われた通りですね原子炉格納容器2の内側にある扉の方にですね、2Pdの方がわかりますので、こちらの評価。
1:57:01	をすることで問題ないと考えております。以上です。
1:58:31	報告書。
1:58:33	規制庁ヨシザキですか、エアロックは円筒度は、
1:58:37	要はなんてCv側にかからないから、そちらは、
1:58:42	表評価の、
1:58:43	要は、何で反対側を評価しなくてもいいというそういうことですか。
1:58:58	中国電力の高です。円筒胴についても評価をしております、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:59:03	29 ページ。
1:59:06	の方になりますけども、エンドウの許容圧力の評価結果について記載して、評価の方は実施しております。
1:59:14	以上です。
1:59:30	規制庁西崎です。すいません
1:59:32	円筒胴は何でうちが言葉みたいには、それはなくて一体になってるってことですか。
1:59:54	中国電力の高です。ご認識の通り、エンドウは、1 体というか一つのもので
2:00:03	構成されております。
2:00:05	以上です。
2:00:08	規制庁の伊勢野間を長友さんに抜けるんですけど、中尾中川エンドウの内側外側を評価しているんで、ぜひマネーは一つなんでね、ひよっとしたらその、
2:00:20	何だ、要は厳しい方だけ載せてるのかなと思ったんですけどそうでもなくて、一つだけやって、
2:00:28	という理解でよろしいですか。
2:00:39	中国電力の鷹野で少々お待ちください。
2:01:09	中国電力の高田です。
2:01:12	センコーの女川の方のですね、状況もちょっと確認させていただいてですね、記載の方は検討させていただきたいと思います。以上です。
2:01:23	規制庁井関ですよろしく願います。
2:01:55	規制庁の吉崎です。ちょっと確認だけなんですけども、
2:02:00	31 ページの、
2:02:02	真ん中にあるシール材のPEEK材。
2:02:07	これの融点なんですけど。
2:02:11	融点の温度が、
2:02:15	島根と女川で違うんですけども、
2:02:24	他は、あとは一緒なんですよね。1 番目が 334 で、アガワが 343 なんですけど。
2:02:31	同じPEEK税。
2:02:34	とりあえず同じPEEK材って考えて欲しい。
2:02:44	中国電力の鷹野です。ちょっと先行のこともありますけど多分同じ素材になってるのではないかと思います。
2:02:53	ちょっと確認させていただきます。少々お待ちください。
2:03:58	規制庁の義崎です。
2:04:00	本体の 37 ページで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:07	制御棒の搬出ハッチのところで、
2:04:12	評価真ん中のポツが三つあって、ハッチ本体たやつと、ハッチフランジの固定部共同。
2:04:21	暫時の申請に至って、
2:04:24	補正要望のHatchはこれが三つあって、
2:04:28	もう1個の方、
2:04:33	東安全連用搬出価値、
2:04:37	うちは二つしかないんですけど、
2:04:39	33 ページ。
2:04:43	フランジ固定部の強度が、
2:04:47	じゃあやなくていい理由を説明してもらえますか。
2:04:52	中国電力の高見です。ちょっと先ほどもちょっとご説明させていただいたんですけども、
2:04:59	SRVハッチと機器搬入高につきましては内開き式のハッチになりまして、
2:05:05	その内開き式の発注に対して、原子炉格納容器のないやつが外圧としてかかりますので喜楽方向には、
2:05:16	圧力が作用しませんので、SRVと機器搬入高については、こちらの評価をやってない。
2:05:25	というところになります。
2:05:27	センコーの女川も確か、
2:05:29	同じであったと思います。以上です。
2:05:46	規制庁の井関です。ちょっとすいません、質問のあれが。
2:05:50	歌ってなかったかもしれないですけど、制御棒。
2:05:53	何だ、フランジ固定部の強度ってのが、
2:05:57	37 ページ、制御棒駆動機構の観察の方では、
2:06:03	以下の評価が必要であるって三つの真ん中に書いてあって、
2:06:09	前のページの 33 ページの、
2:06:12	逃がし安全弁搬出ハッチでは、
2:06:17	これはフランジ固定具の。
2:06:19	影響が、
2:06:21	これは評価。
2:06:23	んなってない理由はなぜですかという質問だったんですけど。
2:06:38	中国電力の鷹野です。ちょっと比較表を見ていただいた方がいいかもしれないので、
2:06:49	ちょっと機器搬入高の方でご説明させて。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:55	いただきます。
2:07:01	ページでいきますと、ですね。
2:07:05	100 の 33 ページと 34 ページですね。
2:07:19	ここでちょっとご説明させていただいたんですが、
2:07:24	先ほどから言ってます内開き式のハッチになりますので、
2:07:33	鏡板等がプラ開く方向に働く圧力には、
2:07:39	ならないので、
2:07:42	ここでは柴崎藤、東海第 2 の方は、34 ページの一番上のところで書いておりますけども。
2:07:50	島根の場合ですと、
2:07:54	なおなお書きの記載にはなりませんけども、
2:07:57	この評価が不要となりますので、固定部の、
2:08:01	強度評価というのは、記載していないという状況になります。
2:08:06	同じ型式の
2:08:09	逃がし安全弁リサーチについても、
2:08:12	同様に、
2:08:15	制御棒駆動機構、挨拶の方は、
2:08:20	平子市開きではありませんので、開く方向に、ないやつが、
2:08:27	発注開く方向に働きますので、
2:08:29	評価の方を実施していると。
2:08:33	いった状況になります。
2:08:35	以上です。
2:08:41	規制庁ヨシザキわかりました。
2:08:44	ないやつで、そのかかるブランチの動きが、
2:08:49	違うと、鏡高。
2:08:51	なるほどね。そういうことですね。
2:08:55	ちなみだから、
2:09:00	37 ページ、本体、37 ページのこの記載だから、あつてると。
2:09:06	西武駆動機構はそっちの。
2:09:10	それは実行警部の兵藤有井です。
2:09:15	中国電力の高良ですご認識の通りではい。制御を、
2:09:20	駆動機構は幸の方は記載があることで間違いありません。以上です。
2:09:33	規制庁井関です。了解しました。少々水。
2:09:40	規制庁中村です。今回の 44 ページ、他のところもなんですけど、
2:09:48	配管貫通部の関係の番号があるじゃないですか、これって。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:55	例えばこれがどこで、大これを代表に選定した理由みたいなもの。
2:10:02	というのが補足につけたりしますかね。
2:10:15	中国電力の高田です。
2:10:17	今おっしゃられる通りは何がどれだけあって何が代表となっているかっていうのが、確かにわかりわかりにくい状況ですので、スリーブの
2:10:28	立つ部の一覧をもとに、これあの中で、代表としてこれを評価しているというようなのですね、わかる資料の方をちょっと
2:10:38	布施通で追加させていただきたいと思います。以上です。
2:10:43	規制庁仲村です。よろしくお願ひします。ちなみに簡単でいいんですけどこの関数の選定した理由っていうのをご説明いただいてもよろしいですか。
2:11:06	中国電力の高です。本体資料の 44 ページ。
2:11:11	をご覧ください。
2:11:14	例えばスリーブについてなんですけども。
2:11:18	こちらのですね、図の 8-2 の、
2:11:23	ちょっと、
2:11:24	二つ上ぐらいですかね、
2:11:27	フリ問題はないやつによる発生応力が大きくなる最大径の貫通部。
2:11:33	X244 で外圧については、板厚と外経費が対象となる貫通部 162A、
2:11:41	代表評価しということで、
2:11:45	理由のほうを記載させていただいております。以上です。
2:11:50	規制庁中村です。はい。ありがとうございますわかりました。
2:12:11	はい。院長、仲村です。あと、これも本体にあるんですけど
2:12:17	59 ページに、
2:12:23	電気関係の高圧モジュールの、シール材の試験結果が記載されてるんですけど。
2:12:31	ただ私改良EPDMの 160 時間、168 時間というのを、
2:12:38	ちょっとイメージして、頭の 4 だったのでもっとここは、
2:12:44	逆にPで大丈夫かってのがもっとよくわからなくて、ご説明いただけますか。
2:12:56	中国電力の鷹野です。ちょっと、
2:12:59	すいません。説明がわかりにくかったかもしれないんですけど供給、
2:13:03	の方に電気ペネ協研の試験結果のほうを記載させていただいておりますが、こちらの一次シールの、
2:13:12	試験結果ですね。
2:13:14	こちらは 109Gの、
2:13:18	心の温度として 194 度で、62 時間。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:23	の状態で漏えいがなかった、そういった
2:13:28	結果になるんですけども、これに対してですね、
2:13:34	この 194 度で 62 時間問題なかったっていうのを、
2:13:40	結果を基にですね、アレニウス後ちょっと式を使いまして、
2:13:46	D、Dシールがわかり 200 度。
2:13:49	あった場合というのを、
2:13:52	まれに普通の評価式で、歓談評価を行った。
2:13:58	というのがこちらのA。
2:14:01	供給の 3 の上に書いてある、高圧用で、
2:14:04	3640 時間、つよ 384 時間。
2:14:10	持ちますよと。
2:14:12	いった評価で、今これが一応 7 日間は超えてますと。
2:14:17	いった
2:14:19	評価となっております。
2:14:22	以上です。
2:14:25	規制庁仲村です。INESの式を用いて、その時間算出されたっていうんですけどこれ、温度は 194 度、
2:14:37	あと、二次シールは、実際は 44 ですけど 0 で想定した場合っていうふうに記載があるんで。
2:14:45	実際には、換算集計 194.0 でやられたらと思っておけばいいですか。
2:15:14	中国電力の鷹野です。
2:15:20	そうですね試験結果としましては右側の、
2:15:24	シールの温度を図って、
2:15:27	結果としては 44 度だったんですけども、
2:15:30	仮に、
2:15:32	そこが 100 度まで上がったとして、
2:15:34	考えた場合に、
2:15:37	一次側のシールの、194 度で 62 缶持ったっていう。
2:15:43	評価結果。
2:15:45	を用いて、
2:15:50	市側の、
2:15:52	右側を 100 度としても、
2:15:55	大丈夫ですっていう。
2:15:57	評価のことを記載しております。
2:16:00	以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:20	規制庁ナカムラすみません、ちょっと
2:16:25	確認なんですけど、
2:16:28	この試験っていうのは、
2:16:31	県民とかでね、200度でやって、62時間で、実際のシール部温度は、194と。
2:16:44	137、5月194、937でやって、
2:16:49	それを、
2:16:52	られた結果をあれに組織で、監査評価を行うと、高圧用が3640、40時間手当が3840時間やったっていう。
2:17:04	試験ってことよろしいですかね。ちょっとまずそこをお聞きしたいんですけど。
2:17:37	中国電力の高です。試験条件の方をちょっと見ていただきまして、
2:17:43	実際過熱さ、開発させたりさせた温度としては200度。
2:17:51	試験を行った結果になりますんで、一次し、その10でやった結果が、一次側、一次シールのところで温度を測定すると、194どう。
2:18:02	右側で測定すると44度だった。
2:18:07	60日間でまずその温度で漏えいがなかったという、
2:18:12	試験結果になります。以上です。
2:18:26	規制庁ナカムラさん、すみません試験条件は、はい、理解しました。その上で
2:18:31	62時間。
2:18:34	という条件にあって、
2:18:37	168時間、
2:18:41	換算すると364時間、3640時間か。
2:18:46	になったってちょっとその関係がもう一度ご説明いただけますか。すみません。
2:18:51	中国電力の高見です。
2:18:54	試験条件として62時間しか実施しておりませんので、それを、
2:19:01	仮にその、
2:19:03	右側の大平工藤。
2:19:07	落ちたときに、
2:19:08	実際はどれぐらいまでもつのかっていうのを評価するために、アレニウスを使って、
2:19:17	判断評価を行ったというところになります。以上です。
2:20:02	規制庁長原です。すみませんと。
2:20:04	10にして、換算評価を行った。この時間っていうのは、
2:20:12	指南時間。
2:20:14	と思っておけばよろしいですか。今ちょっとわかってなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:21	中国電力の高ですご認識の通りで、194 度で 62 時間漏えいしなかったっていう結果をもとに、
2:20:32	あれニュースで換算しておりますので 3640 時間をなしにっていう評価となります。以上です。
2:20:49	規制庁中根ですがわかりませんが、結果はわかりました。この歳出過程というのは、特に記載、多分今ないかなと思うんですけど、記載いただくことって可能ですか。
2:21:05	中国電力の高良です算出過程につきましてはですね設置許可の時にはですね、
2:21:12	別紙として載っていた資料がありますのでそちらの方を今回補足説明資料として添付させていただきたいと思います。以上です。
2:21:22	規制庁仲村ですよろしくお願ひします。
2:21:53	規制庁のです。ちょっとすいません。非一つだけ確認したいんですが、
2:22:03	比較表じゃない NS2-添 1-06 号の、
2:22:08	資料の通し番号 80 ページ。
2:22:18	これに表の 2 の一位があると思うんですが、ドライウエルとかサプレッション・チェンバとか個別の共同計算書に記載と書いてあるんですけども。
2:22:28	ちょっと一覧で来た方が便利なんですけど残留ひずみの欄だけ。
2:22:32	なんかありかなしかって書くことって可能でしょうか。なんかいちいち個別の計算書見るのがすごい面倒くさかったので、
2:22:42	いかがでしょうか。
2:22:48	終わる。
2:23:05	中国電力の高良です。
2:23:08	この表でわかるようにですね、こちらにですね残留ひずみの有無について記載させていただきたいと思います。以上です。
2:23:17	ありがとうございます。すいませんそれだけよろしくお願ひす。
2:23:33	市長の具志堅です。
2:23:35	これも記載だけなんすけど。
2:23:37	本体の 40 ページ。
2:23:42	制御棒の搬出ハッチの。
2:23:46	解析モデルの 7-2 の図。
2:23:51	これがちょっとよくわかんなくて、
2:23:54	何が。
2:23:55	どこに。
2:23:56	どうなるのかっていうのがわからなくて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:24:00	ちょっと、
2:24:02	わかるようにして欲しいんですけど、何か前の説明だとその、
2:24:07	聞け、安打制御棒駆動搬出ハッチ皿及び鏡田尾。
2:24:12	モデル化するとか、
2:24:14	その下の普段自分となったのでも、
2:24:17	詳細にモデル化するためと語って、そこの関係がわかるようにして欲しいんですけど、いかがでしょう。
2:24:33	はい。中国電力の高です。確かに言われる通りでちょっと、
2:24:39	これ実際ボルト等のところを、2分の1ピッチでモデル化してるので半分に切った状態。
2:24:47	での解析モデルというのを添付しておるんですけどもちょっと、もうちょっとわかりやすいようにですね、どこの部分。
2:24:55	全体がわかってその、この部分についてこういうふうにモデル化してるっていうのがわかるようにですね、ちょっと、
2:25:03	図の方は、検討させていただきたいと思います。以上です。
2:25:09	規制庁ヨシザキです。よろしくお願いします。
2:25:34	規制庁仲村です。すみません本当に49ページの、
2:25:40	ボルトの評価結果カーの、
2:25:44	日本の面積等、そういう5段面積なんですけど、
2:25:49	これがどうやって出したのかっていうのが、わかればお説明いただきたいんですけどもよろしいですか。
2:26:09	中国電力の鷹野別所町お待ちください。
2:27:39	中国電力の高良です。ちょっと
2:27:42	補足説明資料か何かですね、こちらの算出過程がわかるような資料をですね添付させていただきたいと思いますがそれでもよろしいでしょうか。
2:27:53	よろしくお願いします。ちょっと気になったのが巻きなったというよりは47ページの
2:28:02	許容圧力算定式とかは上に上にパッと計算式が載ってるので、計算できるんですけど、ちょっとこら辺が表8-5とかは載ってなかったんで、ちょっと計算ができなくて。
2:28:17	確認したかったということなんで、どこかに直していただければ構いませんのでよろしくお願いします。
2:28:24	はい、中国電力高間です。了解いたしました。
2:28:29	規制庁伊勢です。ここだけなのかっていう点でもちょっとチェックしていただいて、同じような視点で受けてたら対応をお願いします。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:28:47	中国電力の鷹野です他の箇所も、
2:28:53	もしわからないものがあれば、
2:28:56	体制の、わかる根拠的なものを補説に添付させていただくということでよろしいでしょうか。
2:29:05	規制庁吉住です。はい、その例をお願いします。
2:29:10	はい、中国電力鷹野です。了解いたしました。
2:29:18	規制庁ナカムラですと、鶴沢さん何かありますでしょうか。
2:29:25	はい。
2:29:28	比較、比較表の 106 ページをお願いします。
2:29:36	えっとですね 106 ページの少し、105 ページにですね一次シールと二次シールって言葉が、黄色 8 のところで出てくるので、
2:29:46	どういう。
2:29:49	図でも、一次と二次シールっていうのがわかるようにした方が、
2:29:54	いいのかなと思いますけれども、以下、いかがでしょうか。
2:30:01	中国電力の高間です言われる通り、一次シールの箇所と二次シール部の箇所が、
2:30:10	多かった方がいいと思いますのでそちらの方は記載することで検討させていただきたいと思います。以上です。
2:30:19	はい、わかりました。
2:30:20	あとちょっと念のため確認ですけれども、105 ページの電気系の評価結果で 62 時間までは、
2:30:29	与えましたよっていう。
2:30:31	説明あったんですけど、これ 63 時間だと、漏えいしたと言っていいんでしょうか。
2:30:39	すみませんちょっと教えてください。
2:31:02	中国電力の鷹野です。62 時間以降のチェッカーにつきましてはちょっと確認させていただいてと回答させていただきたいと思います。以上です。
2:31:19	今、先ほどの説明のところ、
2:31:24	あれニュースの式を使って二次シールのが 100 度だったときの計算してましたけれども、
2:31:33	趣旨は、
2:31:38	二次製品だけ持てば、
2:31:41	おっかい理事市場にだけ期待して、一次資料には期待しない。
2:31:47	鶴飼知事はもう、
2:31:50	壊れてし、漏えいしてしまうとそういう考えでいいんでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:32:03	中国電力の高です。そういう考えではありませんで、一応一次シールの
2:32:10	194 度で 62 時間持ったっていう結果を基にですね仮に、
2:32:17	二次シール側が 100 度の状態で、
2:32:20	新名。
2:32:21	でも、
2:32:26	ある意味付けさした結果の時間ほど
2:32:28	もつという評価をしている。
2:32:33	そういった結果になりますので、
2:32:37	第 1 一次シール。
2:32:39	が持たなくてもいいとかそういった内容では、
2:32:43	ございません。以上です。
2:32:46	はいわかりました。そうですね。一井CTOの 62 時間 190。
2:32:52	4 度で持たないって言ってた、認知し見つかったということで、はい。
2:32:58	ということは同じ材質だということですよね 1 次新谷新沢。
2:33:03	ちょっと確認ですけれども。
2:33:21	はい。中国電力高です。一次シールにシール同様の材質のものを使用しております。以上です。
2:33:28	はい、わかりました。私から以上です。
2:33:33	規制庁、仲村です。そしてさっき座間が言った西井PGの図の件なんですけど。
2:33:41	図 9-1、比較だと 97 ページ。
2:33:50	記載があるんじゃないかなと思うんですけど、ちょっとその上で 1 個確認なんですけど、105。
2:34:00	ページの試験結果よりのところは、一次シール部って書いてある、シール部って書いてあってね。
2:34:10	97 ページの図 9-1 の方には、シール材って書いてあるんですけど、これって何か使い分けが、
2:34:17	あるんでしょうか。ちょっと確認だけさせていただければと思う。
2:34:39	中国電力の高です。
2:34:42	ちょっと特段使い分けはございませんので
2:34:46	どちらか。
2:34:47	の言葉でちょっと統一の方はさせていただきたいと考えております。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:35:03	規制庁中です。了解して適正化リストにも同じような修正があるので、他のところもあればお願いしたいと思いますので、さっき図をつけるっていう話があったんですけど、
2:35:15	ここの軽油の位置だと、
2:35:19	表せてないってことですかね。
2:35:27	中国電力の高尾です。旧受企画役 97 ページの方は当社の方の
2:35:36	電気配線貫通部の図になりまして、先ほどウタガワさんが言われたのは、
2:35:41	多分試験装置の概要図の方で、一次とか二次シール部っていうのがわかったほうが良いということだと思いますので、
2:35:51	そちらの試験概要図の方で、わかるようにさせていただきたいと考えております。以上です。
2:36:00	規制庁ナベタわかりました。すいません私の理解が甘くて申し訳ません了解しました。
2:36:10	はい。
2:36:11	私も了解しました。お任せします。
2:36:26	規制庁仲村です。それではこちらからの確認は以上となりますので最後に、コメントの確認だけお願いしたいと思いますですが、よろしいでしょうか。
2:36:41	中国電力ニシサコせ準備いたしますので少々お待ちください。
2:37:03	中国電力の植田です。ただいま画面の方を共有させていただいておりますがご覧いただけますでしょうか。
2:37:12	規制庁ナカムラずはい。大丈夫です。
2:37:18	それでは、コメントのほう確認させていただきます。
2:37:22	まず一つ目、こちら全般についてのコメントと認識しております。評価において、告示 5015 ではなく、設計建設規格を使用することの妥当性を説明すること。
2:37:35	続きまして、添付 9 ページ。
2:37:39	ベント減ったと、個別の計算書において強度計算結果を示しているものについて、強度計算結果の記載箇所を説明すること。
2:37:50	続きまして、比較 18 ページ、図 4-1 について、応力評価点 P8 の位置がわかるよう記載を検討すること。
2:38:01	続きまして、企画 B24。
2:38:04	先行審査プラントとの ABAQUS のバージョンの違いについて説明すること。
2:38:11	続きまして、補足 11 ページ。
2:38:14	ひずみ率を、の平均値で評価している理由を説明すること。
2:38:21	続きまして、補足 22 ページ、その他の分析位置が示す位置を説明すること。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:38:29	続きまして、添付 20 ページ。
2:38:32	図 4-1 で、ヒンジボルトの位置を説明すること。
2:38:37	続きまして、こちらも添付資料全般についてのコメントと認識しております。シール性能の評価で使用しているシール材の材質を説明すること。
2:38:51	続きまして、添付 23 ページ。
2:38:55	径方向変位の開口量に対する影響を説明すること。
2:39:00	続きまして、添付 24 ページ。
2:39:03	図 4-4 について、開口量の最大値を説明すること。
2:39:09	続きまして、添付 29 ページ、所員用エアロックのうち、円筒胴の評価について、内側と外側の評価結果を説明すること。
2:39:23	続きまして、添付 P31 ページ、すみませんこちら記載が途中で漏れておりますが PEEK 材の融点について説明すること。
2:39:34	続きまして、添付 44 ページ、配管部の代表評価として、X244 を選定している理由を説明すること。
2:39:46	続きまして、添付 59 ページ。
2:39:50	あれニュース式による活性化エネルギーを用いた換算評価の算出過程を説明すること。
2:39:57	続きまして、添付 810 ページ。
2:40:01	表の 2-1 について、残留ひずみの有無を説明すること。
2:40:07	続きまして、添付 40 ページ、図 7-2 について、
2:40:13	各構成部品の位置を説明すること。
2:40:17	続きまして、添付 49 ページ、必要有効断面積と、そういう後段面積の算出過程を説明すること。
2:40:27	その他、評価式を記載していないものについては算出過程を説明すること。
2:40:33	続きまして、比較 106 ページ、図 9-3 について、一次シール及び二次シールの位置を説明すること。
2:40:43	続きまして、比較 105 ページ。
2:40:46	俗に言う 62 時間以降の漏えいの有無について説明すること。
2:40:52	続きまして、企画、
2:40:54	105 ページ、一次シール部の記載について、記載の統一を検討すること。
2:41:01	以上となります。過不足コメント等ありましたらよろしく申し上げます。
2:41:10	19 番については、回答いただきましたので、削除してください。
2:41:18	それと 18 番については、図の 9-3 についてというよりは、
2:41:25	次の 9-3 についてを除いて、ちょっと消していただいて、それ、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:41:31	示す方法は事業者にお任せしますので、次の 9-3 についてというのは、ちょっと削除してください。
2:41:59	規制庁の井関ですけどアバカスのバージョンは、何だ。
2:42:05	解析コードの時でいいので、30 ページです。
2:42:24	中国電力の鷹野です。先ほど鵜沢さんが言われた、
2:42:28	18 番のコメントについてなんですけども頭に、試験概要図において、いうのを追記させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。はい、わかりました。
2:43:38	規制庁中村です。はい。これでこちら確認大丈夫ですので、
2:43:44	中部電力の方から何もなければ、これで終了したいとますがいかがでしょうか。
2:43:50	中国電力の高です。ちょっとすいません 1 点だけ説明さ。
2:43:56	12 番なんですけども。
2:43:59	一応当社がメーカーからもらっております PEEK 材の温度のエビデンスにつきましてはですね現状記載している数値がですね、
2:44:11	正しいことで、先ほどちょっと確認しましたので、
2:44:14	ちょっと、
2:44:15	先行と、女川との違いというのはですねなかなか、
2:44:19	難しいんですけども。
2:44:21	規制庁でよろしいでしょうか。消していいです。
2:44:27	中国電力高です了解いたしました。削除させていただきます。確認できればよろしいですか。
2:44:36	はい。中国電力高ですありがとうございました。
2:44:41	以上でこちらからはお願いははい、ございません。
2:44:44	以上です。
2:44:47	規制庁仲田ですそれはヒアリング終了させていただきたいと思いますありがとうございました。
2:44:52	ありました。
2:44:54	ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。